

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

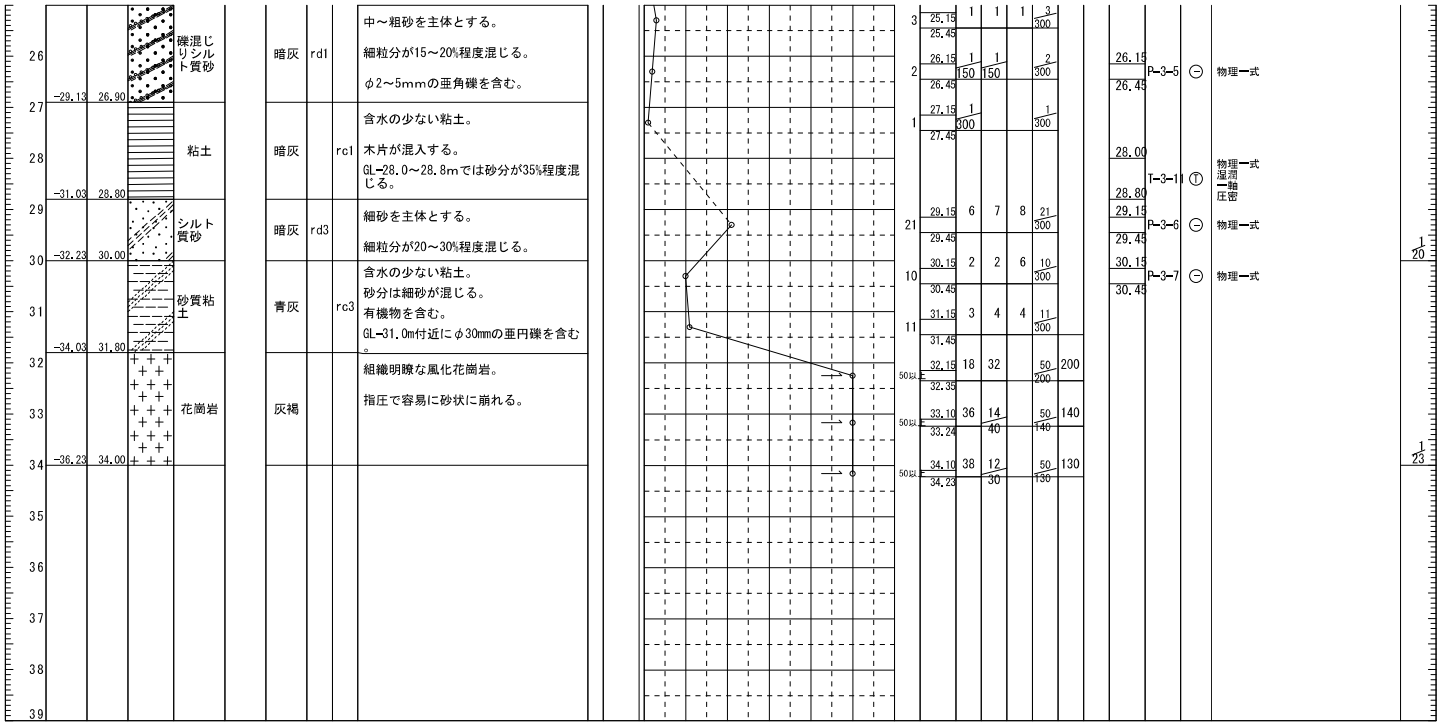
調査名 国際拠点港湾広島港江波地区港湾海岸保全施設整備事業に伴う調査設計業務委託（その1）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名 R4-Bor. No. 3		調査位置 広島県広島市中区江波沖町		北緯 34° 21' 49.9500"	
発注機関 広島県広島港湾振興事務所			調査期間 令和5年 1月19日～ 令和5年 1月23日		東経 132° 25' 31.8400"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ 口 ア		鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔口標高 TP -2.23m	角 180° 上 90° 下	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種 試錐機 東邦D2G	エンジン ヤンマーNF-13
総削孔長 34.00m	度 0°		向 0°	ポンプ 東邦BG-4	

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削 孔 月 日
											深 度 (m)	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試 料 採 取 方 法		
1	-4.23	2.00	シルト質砂	シルト質砂	暗灰	rd1			細砂を主体とする。細粒分が40%程度混じる。貝殻片を含む。粘土と砂の互層を示す。		0	1.00	0	0	450	1.00	P-3-1	物理一式	
2	-5.23	3.00	シルト混じり砂	シルト混じり砂	暗灰	rd2			細砂を主体とする。細粒分が5~10%程度混じる。貝殻片を含む。		6	2.15	2	2	300	2.15	P-3-2	物理一式	
3	-5.23	3.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	rd1			含水中位のシルト。砂分は細砂が混じる。貝殻片を含む。粘土と砂の互層を示す。		1	3.15	1	300	3.15	P-3-3	物理一式		
4	-8.23	6.00	シルト	シルト	暗灰	rd1			含水中位の均一なシルト。貝殻片、有機物を含む。GL-23.0~23.8mにφ2~5mmの礫が点在する。		0	4.43	0	450	4.43	P-3-4	物理一式		
5															4.43	T-3-1	物理一式 湿潤一軸圧密		
6															5.80				
7															7.00	T-3-2	物理一式 湿潤一軸		
8															7.80				
9															9.00	T-3-3	物理一式 湿潤一軸圧密		
10															9.80				
11															11.00	T-3-4	物理一式 一軸		
12															11.80				
13															13.00	T-3-5	物理一式 湿潤一軸圧密		
14															13.80				
15															15.00	T-3-6	物理一式 湿潤一軸		
16															15.80				
17															17.00	T-3-7	物理一式 湿潤一軸圧密		
18															17.80				
19															19.00	T-3-8	物理一式 一軸		
20															19.80				
21															21.00	T-3-9	物理一式 湿潤一軸圧密		
22															21.80				
23															23.00				
24	-26.03	23.80	礫混じりシルト質砂	礫混じりシルト質砂	暗灰	rd1			中~粗砂を主体とする。細粒分が15~20%程度混じる。φ2~5mmの亜角礫を含む。		1	24.15	1	300	24.15	T-3-10	物理一式 一軸		
25	-27.23	25.00										24.43							



1/20

1/23